大正九年十一月廿四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞　康德七年六月三日（昭和十五年）（月曜日）　第六千二百五十二號　（一）

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 和波無
印刷人 水越內之介



# 伊の參戰愈よ切迫す

# 對英佛兩會談を一蹴
## 地中海封鎖に長文の非難

【ローマ一日發國通】地中海封鎖緩和に關し過般來ローマにおいて行はれつゝあつた英伊並に佛伊兩會談は一日に至り遂に完全に決裂、イタリー外務省は英佛兩國政府に交渉決裂を通告すると同時に英佛の海上封鎖を非難せる長文の文書を公表した

【パリ一日發國通】佛政府は過般來英政府と歩調を合せ伊政府との間に戰時禁制品取締並に佛伊通商關係調整につき努力しつゝあつたが、一日確實なる情報に依れば佛伊交渉も遂に決裂するに至つたと傳へられ英伊交渉の決裂とともにイタリー參戰のいよいよ近きを示唆するものとして注目されてゐる

## 再交渉の餘地あり
### 英官邊の觀測

【ロンドン一日發國通】英政府はイタリーの英伊交渉打切通告を以てイタリーの參戰決意を具體的に示唆するものとして注視してゐる模樣であるが、その後英官邊筋の確認するところによればイタリー政府は前週半ばごろ突如ロレン駐英大使に對し既に調印をなすばかりになつてゐた戰時禁制品取締に關する英伊協定の調印を留保せんとする意向なる旨を通告せしめたといはれる、而して英政府スポークスマンは右英伊協定をイタリー政府が正式に示達する前に率先交渉繼續が不可なる旨を通告し問題を白紙に還元して再考慮を行ひつつあるわけで英伊交渉の將來は今後の事態發展の如何にかゝつてゐるといはれ、最後的に決裂に立到つたものと考へる必要はないとしてゐる

幾された"斷"
伊參戰へ加ふ緊張
黑シャツ黨員に獅子吼するムッソリーニ首相

## 米艦キンシー號
### 第五部隊防遏に南米へ

【ワシントン一日發國通】一日巡アメリカ海軍當局は一日巡洋艦キンシー號（一五、三七五トン）が米伯親善の使命を帶びて目下リオ・デ・ジャネイロに向け航行中である旨發表した
なほニューヨーク・タイムス紙ワシントン支局は信ずべき筋の情報として傳へるところによればキンシー號のブラジル訪問は南米諸國における第五部隊の活動防遏の特別使命を帶びたもので、リオ・デ・ジャネイロ訪問に引續きモンテビデオをも訪問の豫定であると言はれる

## ソ・ユ通商協定
### 公文を交換

【ブカレスト一日發國通】ブルガリア駐剳ラヴレンチエフ蘇聯公使は卅一日ソ聯・ユーゴースラヴィア間通商協定公文交換のためベルグラードに赴いたが當地消息通筋では同公使の使命を極めて重視、表面的理由の外に何か積極工作を企圖してゐるのではないかと見てゐる
即ち同公使は二週間に亘りモスクワに滯在、去る九日歸任したばかりで當然モスクワの重要訓令を携行してゐると解され、ソ聯のバルカン政策はこれにより一段の發展を示すものであらうと見られるが、そのためには先づユーゴーとの正式外交關係確立が當面の一段階と見られてゐる

## 羅馬尼外相更迭

【ブカレスト一日發國通】ガフエンコルーマニア外相は一日突如健康勝れずとの理由をもつて辭職した、後任は現交通相でルーマニア經濟界の大立者たるイヨンギグルト氏と決定したが同氏の親獨的傾向に鑑みこの更迭はルーマニアが最近の戰局推移に鑑み外交上の大發展を行ふ前提ではないかと各方面より注目されてゐる

## "大乘"に立つた日滿協力の必要
### 對滿事務局 荒川次長來京談

去る三月青木一男氏の後をうけて對滿事務局次長に就任した荒川昌二氏は關東軍司令官その他關係方面に新任挨拶旁々滿洲國の近狀視察のため二日午前十一時四十五分新京着のぞみで大連より來京、直ちにヤマトホテルに入り少憩ののち新京神社並に忠靈塔參拜に赴いた同氏は康德元年より同二年末迄約一ヶ年間關東軍顧問として滿洲國幣制並に財政確立に貢獻した建國功勞者の一人であるだけに「今回思ひ出の滿洲の土を踏む事は僕にとつては限りない喜びである」と前提して左の如く語つた

昨日安東に立寄り大東港の建設狀況を視察したが、豫想以上に工事が進行してゐることには驚いた、日本では些か大き過ぎる工事であると見てゐる人もゐるやうだが、實情を見てその誤りであることが判つた、たゞ然し將來この港の眞價を發揮させるためにはこれと併行してその背後地を開發するのが急務である、背後地の開發が行はれなくてたゞ築港のみを行ふことは非常なロスを生ずることとなる□□

最近滿洲國の日圓資金不足に關聯して滿洲國では日本は物資を供給してくれるのには何故資金のみを抑制するのかと不平の聲を耳にするが、決してさうではない、本年上半期の對滿投資が兎角不圓滑なのは專ら日本起債市場の狀況によるもので故意に對滿投資を制限しようと言ふのではない、またこのことは慢性的なものでは決してなく、ほんの一時的な特殊事情だと僕は見てゐる、兎に角滿洲には物が豐富にあるのだから一時資金に困るやうなことがあつても、今後五年とか十年とか長い眼から見れば大して問題とするに足りない、日本側としては日本側の方針があるので物や金の點について滿洲國側の協力を要求する場合はある、云ふ迄もなく東亞經濟の確立のためには先づその母體たる日本經濟が不動の基礎に立つてゐることが前提條件であるから物資動員、資金計畫、貿易等凡ゆる部面に於て日本と歩調を一にして貰ふ必要が大事である□□

本年度から滿洲國產業五ヶ年計畫は特に重點主義を強化するといふことを聞いてゐるが同じく重點主義でも重點が多くては中點主義に陥つて了ふ、先づ物を出すことゝこれを運ぶことが急務である、出した物が滿洲國にあるか乃至は日本にあるかは別問題とするも、兎に角物が出なければならぬ、また滿洲國は建國以來鑛工業方面に力を入れ過ぎた傾向があるが、今後は農業方面を重視する必要があると思ふ、農產物增產計畫十ヶ年計畫は大賛成だ、僕が關東軍顧問時代には滿洲國の米穀增產には日本政府が反對意見だつたので實現しなかつたが、今にして見れば大きな變革といふほかはない□□

滿洲國と關東州との間の物資交流、資金移動などについては勿論調整すべき點があると思ふ一時關東州の滿洲國への委任統治論も一部に行はれたやうであるが、根本的解決はなかなか困難である、要するに日本側では自發的に滿洲國をしつかり認識し他方滿洲國でも不平もあらうが同時に反省すべき點もあらうと思ふ、相互にケチをつけ合ふのでは駄目だ、要するに小乘を捨てて大乘につくといふところに日滿一體の本義があり、また眞の建設が行はれて行くものと思ふ

尚同氏は四日間新京に滯在の上六日午後九時四十分發列車で大連に向ふ筈【寫眞は語る荒川次長】

## 下士官一萬を召集

【ローマ一日發國通】伊政府は一日昨秋召集せる五萬の下士官の外に更に一萬の下士官に對し召集令狀を發した、右はイタリーの參戰が最早や時間の問題とみられてゐる折柄とて各方面より注目されてゐる

## 伊參戰せば土聯合軍へ
### 英官邊筋言明

【ロンドン一日發國通】ロンドンにおける官邊筋の言明によればイタリーが對佛攻撃を開始し若くはバルカン、地中海方面に何等かの軍事行動に出る場合はトルコ政府は直ちに英佛側に參戰軍事行動に出る決意を有すと言はれる

## 獨軍マルセーユを空襲

【マルセーユ一日發國通】獨空軍は一日マルセーユを空襲し死者卅名を出した、また官邊の報ずるところに

## 飽まで戰鬪を繼續
### 英佛軍政首腦重大協議

【ロンドン一日發國通】英佛兩國軍政首腦は卅一日パリにおいて第十一次英佛戰時最高會議を開催、英國側からチャーチル首相、アトリ國璽尚書、參謀總長、フランス側からレイノー首相、ペタン副首相、ウエイガン聯合軍總司令、タルガン海軍總司令等が出席、危機に瀕せる兩國の軍事的連繫再強化につき協議したが英國政府は一日右に關して今次會議により英佛兩國政府ならびに國民は完全な勝利を獲得するまで緊密な連繫の下に現在の鬪爭を繼續すべき斷乎たる決意を有してゐることが確認された旨コンミニュケをもつて發表した

チャーチル英首相
とレイノー佛首相

## ゴ英司令官本國に歸還

【ロンドン一日發國通】英陸軍省發表＝ゴート大陸派遣軍司令官は派遣軍撤退が一段落したので政府の命令により一日午前英本國に歸還したジョージ六世はゴート大將の功績ならびに勞苦を犒ふ思召から特にバッキンガム宮殿に召されバス大十字騎士勳章を授與された



## 雨晴れ、ダンケルクに最後の危機來る

【パリ一日發國通】フランス軍當局スポークスマンは一日ドイツ軍の猛攻によりダンケルクに最後の危機が迫つてゐる旨つぎの如く語つた

（一）ドイツ軍はダンケルク防禦後方にあるフランドル戰線聯合軍殘存部隊に對し重砲と空爆の一齊猛撃を加へるとともにソンム河戰線でも攻撃を開始し來つた（二）數日來の惡天候漸く晴れドイツ空軍の途を開いたのでダンケルクの情勢はいよいよ危殆に瀕してゐる（三）ブリユー將軍の後衞部隊の一少部分は卅一日夜ダンケルク市に到着したが、その他の後衞軍機械化部隊はいまなほドイツ軍の包圍內にありその運命は明かでない

## 脫出への死鬪
### 連なる砂丘に聯合軍、背水の陣

【ニューヨーク一日發國通】フイッシャーUP特派員は一日イギリス東南岸からイギリス大陸派遣軍歸還兵士の言と共にダンケルクの英佛軍が惡戰苦鬪しつゝある狀況を次の如く報じてゐる

ダンケルク附近海岸は幾重にも砂丘が連つてゐるが、英佛軍は何ら敵軍の目を蔽ふべきものもなくこの砂丘陣地に據つたまゝ只管脫出の機を窺ひつつ死鬪を續けてゐるのだ彼等が敵機の爆擊と機銃掃射を少しでもさけ得られるのは唯その砂丘に穴を掘つてもぐり込むだけなのだ、併しドイツ軍の猛爆はあとからあとからと續き、ドイツ軍地上部隊の全兵は既にダンケルク地帶に迫擊砲を叩き込める地點にまで接近してゐる、これに對し全聯合軍はダンケルクの外廓地帶に手當り次第に色んなものを積上げて特殊の防空陣地を構築してをり、壞れた自動車やトラックを動員してバリケードにしてゐる、しかも後に在つてこれを阻止する兵士の武器としては小銃の外に最早何ものもなく、海上からの掩護射擊が唯一の頼りなのだ、兎に角我が方は飛行機が足りないのだ

## 英旗艦ネルソン號擊沈
### 乘組員七百名艦と運命を共に

撃破されたネルソン號

【ベルリン一日發國通】最近外國筋にイギリス艦隊の旗艦ネルソン號（三三、九五〇トン）がドイツ軍の爲擊沈されたとの說が傳へられてゐるが、ドイツ軍當局は一日夕刻半公式にこれを肯定して次の如く言明した
イギリス主力艦ネルソン號はドイツ海軍のため擊沈され乘組員の半數以上七百九十名はその際艦と運命を共にした

## 獨伊軍の瑞西領通過否定

【ベルン卅一日發國通】獨伊兩國政府はスイス政府に對して獨伊軍隊のスイス領內自由通過を要請した最後通牒を行つたとの報道が傳へられてゐるがスイス政府當局は卅一日これを頭から否定し、スイス政府は斯る通告を獨伊兩國政府の何れからも受理した事實はないと言明した

## 英、佛機九十六機を擊墜

【ロンドン一日發國通】英空軍省發表一、英空軍は卅一日フランス東北海岸地方において獨機五十六機を或は擊墜し或は大損傷を與へた、わが方もまた十六機歸還せず
一、一日わが空軍はダンケルク上空において獨機四十機を擊墜、ベルギー海岸沖合では獨水雷艇一隻を擊沈、更にロッテルダムの石油貯藏所を猛襲し多大の損害を與へた
よればローン河流域の工場地帶も爆擊され大損害を蒙つたといはれる

## アブヴィル奪回

【パリ一日發國通】前線よりの報道によればソンム戰線においてドイツ軍に必死の猛反擊を敢行中のフランス軍は、一日遂にアブヴィル附近でソンム河の敵前渡河を敢行、同市の奪回に成功した

## 答禮使節團

【神戶發國通】國民政府答禮使節團中陳公博、林柏生兩氏及び東亞競技大會出席のため二日夜再東上する褚民誼氏を除く陳群氏以下十六名は二日午前十時神戶出帆の大洋丸で歸國の途についた

## 又も焦土作戰か
### 襄陽に猛火

【〇〇基地二日發國通】一日漢水上流方面に出動せるわが航空隊の偵察によれば襄陽市街は炎々たる猛火に包まれてゐたといはれるが右は敗敵が長沙の二の舞を演じまたもや焦土戰術に出たものとみられてゐる

## 杭州方面五月中の綜合戰果

【杭州二日發國通】わが〇〇部隊の各精鋭部隊は炎熱を冒し隨所に討伐を續行中であるが、杭州、嘉興、湖州を結ぶ三角地帶並に錢塘江南岸地區に於ける五月中の綜合戰果左の如し
交戰回數五十八、敵遺棄死體二百十八、捕虜百卅、投降兵一、鹵獲品＝重、輕機關銃八、小銃八十一、小銃彈四萬七千百八十五その他武器彈藥多數、わが方の戰死一、負傷十九

## 飯野交通部次長

過般東京に開催された日滿經濟懇談會に出席した飯野交通部次長は歸任の途大東港建設總署の開廳式に臨んで二日午後七時五十分着（五分延着）ひかりで山田文書科長を帶同歸京した

## 人事往來

▲小日山直登氏（昭和製鋼社長）二日來京ヤマトホテル
▲荒川昌二氏（對滿事務局次長）同
▲鈴木德藏氏（東洋製粉取締役）同
▲中村選一氏（興安西省次長）同
▲石田健一郎氏（大倉組重役）同滿蒙ホテル
▲高野貞治氏（佳木斯專賣署副署長）同國都ホテル
▲野木定吉氏（鐵道總局囑託）同
▲山口武雄氏（大阪淡陶株式會社）同櫻ホテル本館
▲吉田三男兒氏（哈爾濱滿拓社員）同
▲澁會藤治氏（齊々哈爾北滿醫院）同
▲出口茂志氏（京城專賣局事務官）同
▲本庄裕氏（同書記）同
▲湊信一氏（長谷川組奉天支店長）同大都ホテル
▲見稻見信衞氏（奉天國產電氣）同
▲佐伯榮氏（第二洋行木材商）同三國ホテル
▲佐野忠吉氏（營口專賣署副署長）同
▲小川佐善一氏（鐵管總手販賣會社重役）同
▲小林一雄氏（牡丹江電々社員）同松屋ホテル
▲中西小一氏（陽池組東京出張所長）同
▲中村繁氏（鞍山昭和製鋼所）同
▲原口平八氏（牡丹江電々社員）同
▲小池琴氏（錦州敎員）同
▲重田義民氏（牡丹江電々社員）同

本日朝刊四頁

# 重慶連爆空前の戰果
## ＝苦心を語る久野修三海軍中佐＝
# 軍事施設悉く炎上
## 重慶電波にも止め　敵都損害致命的

【東京發國通】海軍記念日をはさんで五日間敗殘の首都重慶に與へた我が海鷲の連爆は、それぞれ空前の規模を以て行はれただけに敵都の損害甚しく、世界にデマを撒き散らした重慶放送局も劫火の中に遂に沈默し重要軍事施設は悉く灰燼に歸してしまつたが、最近迄〇〇本部に專任參謀として重慶空襲を指揮してゐた海軍航空本部員久野修三中佐は一日海軍省で今回の重慶空襲の輝かしい戰果と海鷲の言語に絶する苦心を左の如く語つた

【我が】數次の空襲の結果重慶政權各機關を始め軍事施設を重慶を中心として半徑二萬五千米の範圍內に分散させて終つた、從つて我が方はこの範圍の總ての軍事諸機關を重慶と見なして五日間に亘り空通爆を試みた譯である、重慶の都市だけでも昨年五月の空爆に比して約二倍に廣がつてをり、この爆擊を恐れて各機關を分散させた結果然も第三國の建造物にわざわざ接近させて建ててある、從つて我が軍としては第三國の權益を避けて愼重に投彈しなければならなかつた、更に驚く程增加した高角砲は照準を妨げ敵戰鬪機は彈幕を排除しつつ今回の大空爆は第三國權益に聊かの損害も與へず敵軍事施設を潰滅せしめることが出來たのである、五月廿五日には郊外の工業都市小瀧欠を空襲して中央電信局、電話局を完全に爆碎し例のデマ放送局を大破したこの日からその放送は遂に沈默して終つたのである、この他中央通信社、國民新蜀の抗日新聞社を爆破、被服廠、鑛工所などを破壞し

【更に】白市驛では地上にあつた戰鬪機六機を粉碎してゐる、廿七日には重慶北方の北碚新村鐵工所、紡績工場など大火災を起し西方滋器口の紡績工場を爆破、浮圖關では軍黨部の重要機關を破壞、廿八日には重慶市內中央部工業地帶に投彈火災を起させ第三國權益を避けつつ更に重要機關要人住宅、兵工廠に彈雨を浴びせ、その際敵戰鬪機二機を擊墜してをり、廿九日には磁器口、浮圖關の各軍事施設を爆破炎上せしめてゐる、まあかういつた具合に敵を通爆甚大な損害を與へてをりこれは皆寫眞撮影により確かなものである、最近の重慶の物資缺乏は甚しいもので殊に米、鹽、ガソリンが酷い、小學生は教材がなく日に二度しか

【食事】が出來ないと言ふ有樣である、將兵の摩擦は益す深刻化する現狀にあり今回の空襲は敵にとつて正に致命的なものである

# 入超貿易尻是正に　思惑輸入抑制か
## 政府、應急策考究中

本年度對外貿易の特徵として特に注目すべき點は年初以來輸出貿易の不振なるに反し輸入貿易が跛行的に著增し、これがため貿易尻に於ても未曾有の入超を示現しつゝあることである、即ち四月末現在に於ける輸出總額は二億九千二百萬圓で前年同期に比し二千六百萬圓の減少であるに對し、輸入は五億八千四百萬圓と前年同期に比し一億三千九百萬圓の著增を示し、これがため貿易尻に於ても前年同期に比し一億三千九百萬圓の入超增加を示現するに至つた

よつて政府當局に於てもかゝる貿易尻の是正改善につき檢討を進めてゐるが、特に最近に於ける日本側よりの對滿投資不圓滑に對處し、これが應急策を講ずる必要が痛感され、場合によつては贅澤品を中心とする不要不急品の輸入制限を斷行すると共に特產その他輸出物資單價の統制的引上げをも考慮されてゐる

然しながら國民所得の增大に伴ふ一般購買力の膨脹を反映して國內物價が益す昂騰を示してゐることを好機とし、一部業者のうちには最近特に先高見越輸入を行ふものが多くなり、これがため實需以外の輸入增加に相當拍車をかけてゐるものの如く、差し當りこれ等の思惑輸入を抑制することが急務とされてゐる

## 滿業、一部所有株一般に公開

【東京發國通】滿洲國側の資金調達に關し國債社債の發行と併行せる株式の公開に關しては既に昨年十月興銀斡旋の下に滿洲燃料株六十萬株（舊株二十萬株、新株四十萬株）の公開が行はれたが、今回更に第二回として興銀斡旋の下に日興、山一、藤本、川島屋、野村小池、共同證券引受會社、東西取引所實物組合より滿洲重工業開發會社所有の日產化學工業株（舊株一株額面五十圓全額拂込濟）三十萬株を賣出價格一株につき六十七圓見當をもつて一般に公開することに決定した賣出期間は六月十日よりである、日產化學は資本金一億四千二百萬圓（中拂込九千三百萬圓）舊株五十圓拂込濟百二十四萬株、新株二十五圓拂込濟百廿四萬株、現在株主配當年一割、舊株は全部滿洲重工業が株式を所有してゐたものである

# 戰友の遺骸護り　群る敵機と交戰
## 壯烈、立野機の奮戰

【〇〇基地一日發國通】爆擊の好季節を迎へたわが海軍航空部隊は連日鵬翼を遠ねて長翔四川の奥地に遁竄して餘喘を保つ敵空軍を潰滅、赫々たる戰果を擧げてゐるが、その蔭に四川省奥深き梁山上空で敵戰鬪機七機に包圍され、搭乘全員傷つきつゝも勇敢に敵機と交戰々死した戰友の遺骸を護りつゝ〇〇基地に歸還した壯烈無比の奮戰談である

五月十九日深更から廿日拂曉にかけて梁山、成都、宜賓の敵空軍據點を粉碎し悠々歸還した戰友と入れ違ひに栗野原少佐指揮の〇〇機に參加した立野機は僚機と共に勇躍〇〇基地を出動、爽涼たる朝風を截つて快翔、午前九時廿五分敵戰鬪機の基地梁山上空に達した栗野原隊長機から警戒命令を受けた立野機は突如上空から襲ひかゝる敵E十六型戰鬪機七機と交戰しつゝ敵飛行場目がけて爆擊を敢行黑煙天に冲すと見る間に又もや敵機は執拗にも上下四方から立野機に喰ひ下つてくる、勇敢に機銃射擊を續行中の中川二空曹が突如敵彈を受けて「無念」と一聲殘して戰死した、つゞいて操縱桿を握つてゐた立野機長の飛行服の兩袖も鮮血で眞赤に染まる、機長に代つて操縱席についた東二空曹は右手と兩足に敵彈を受けつゝも操縱をつゞけるうちまたもや敵彈は機の操縱裝置に命中した機は激しく動搖する、四方から襲ひかゝる敵の銃火を浴びつゝ瀬藤二整曹が沈着にも空中で應急處置をとつたが、その時立野機は既に編隊から脫落してしまつた、つゞいて三浦二空曹も敵彈に倒れた、と見る間に立野機の右横腹から同行しつゝ我に射擊してゐた敵機は立野機の猛射に忽ち黑煙を吐きつゝ墜落して行く、戰意挫けたか敵機は漸く退散したこの間の奮戰實に四十五分傷つきながらも割合元氣なのは小林、大石兩三空曹瀬戶二整曹の三人だ、重傷に右手兩足の自由を失つた東二空曹は蜂の巢のやうに敵彈を受けた愛機を操縱し辛じて〇〇基地上空に到着、操縱裝置故障のため三度やりなほし漸く飛行場外に不時着することが出來た、〇〇基地では戰友の遺骸を護りつゝ傷ついた愛機を操縱しながら遠く四川の奧地から歸還した立野機搭乘の勇士達の奮戰振りに〇〇部隊長以下全將兵感激してゐる

# 交換手續き決定
## 北支日滿蒙間旅行者携帶通貨

【北京一日發國通】北支のインフレを防止し物價騰勢を抑制する目的をもつて北支當局は一ケ月の暫定期間を設け、いよいよ六月十五日より圓系通貨の受拂を停止することゝなつたが、北支と日滿蒙間の旅行者携帶通貨交換については紙幣交換所または銀行において乘車券、乘船券或は飛行機座席券等を提示せしめ、切符裏面に交換濟なる旨を證する「兌」の捺印をなした上交換に應ずることとしたがこれが手續細目について各關係先と協議の結果左の如く取扱ふこととなつた

一、共通事項＝（イ）切符一枚につき入境の場合は五百圓、出境の場合は二百圓を限り交換に應ずること（ロ）切符一枚とは半額券または割引券をも一枚として取扱ふこと（ハ）團體乘車券（または團體乘船券）または貸切乘車券については記載人員に入境の場合五百圓出境の場合二百圓を乘じたる額を限度とすること

二、鐵路による場合＝（イ）入境者は原則として紙幣交換所において交換をなすものなるが、出境者については交換所または日本系銀行においても交換に應ずるものとする（ロ）定期乘車券等については無賃乘車券等については引換をなさず地域境における次の紙幣交換所においてのみ交換に應ずるものとする△日滿向け＝山海關驛、古北口驛△蒙疆向け＝南口驛、朔縣驛△中支向け＝徐州驛

三、海路の場合＝（イ）出境の際は鐵路による場合と同樣取扱ふべきものとす（ロ）入境の場合は乘船券は通常船中において回收するを以て今後は紙幣交換券を船長の責任において船室一名又は一團體につき一枚を發給するものとす

四、空路の場合＝（イ）入境者は原則として各飛行場において紙幣交換をなすものとす（ロ）出境の場合は紙幣交換または日本系銀行においても交換に應ずるものとす

敵機狙つて！
獨逸快速爆擊隊の活躍

# 建設を阻む　不良邦人に鐵槌
## 中支軍當局取締方針を明示

【南京一日發國通】わが軍占據地區の擴大に伴ひ大陸に進出する邦人の數は逐年增加の一途を辿りそれぞれの分野において新秩序建設に從事しつつあるが、一方これ等邦人中には聖戰の意義を解せず遺憾の行爲をなすものも漸く增加の傾向にあるので中支派遣軍では北支軍當局の曩の布告に呼應し一日中支方面管下各機關及び關係方面に對して命令を發し治安警備、經濟建設上障碍を及ぼすものに對し嚴重取締り方を通告した、今回の取締り方針は北支軍が五月廿一日より實施したるものと全く同一で金融經濟攪亂行爲をなすもの、不道德行爲をなすもの、公務員にして職權を濫用非道の行爲をなすもの及び公安秩序を紊し聖戰完遂上有害なる行爲をなすものに對し適當なる處分をなし惡質なるものは之を退去せしむる事となつてゐる、なほ南支軍においても近く同樣の措置をとる

# 中華航空路擴張
## 上海大連間一日一往復に

【上海卅日發國通】中華航空上海、青島間定期航空は從來一週二往復で、大連行きは青島で乘換へねばならなかつたが、同社では六月一日よりこれを每日運航しかつ乘換なしで大連迄直通連絡を實施することゝなつた
上海發は每日午前六時五十分、大連着同十一時十分及び大連發午後一時、上海着同五時廿分でこの結果上海を早朝に發つて青島、大連を經由京城で晝食、更に米子を經由、その日のうちに東京に達する內鮮中支間を結ぶ地方空路も愈よ實現をみるわけである、なほ同社では同じく六月一日より上海、杭州間の新航空路を開設することゝなつた、上海發午前十時、杭州着午前十時五十分、杭州發午後三時、上海着午後三時五十分（運賃廿五圓）

・・・・・・
糧穀 糧穀會社分會發會式は二日午前十時半から協和會館で擧行、分會長には小平權一氏副分會長には賈文凌氏がそれぞれ就任した

# 開拓衛生に
## 不滅の金字塔
# 百年の大計磐石
## 在滿十七年の功績置土產に
## 小坂隆雄博士興亞院入り

滿洲開發百年の大計完遂の最も重要なる部門たる開拓衛生と結核防遏に不滅の金字塔をうちたてた滿洲國民生部技正醫學博士小坂隆雄氏は如上の功績を置土產に潔く退官して內地に歸還興亞院に入り東亞新秩序建設のため更に

**蘊蓄** を傾けることになつた、同氏は長野縣出身大正十三年滿洲醫科大學の前身たる南滿醫學堂を首席で卒業母校生理學教室にて世界的生理學の權威者たる恩師久野寧博士の下に教鞭をとる傍ら薰陶をうけ昭和五年八月京大に提出の學位論文「人體の精神的發汗に就て」醫學博士の學位を得、昭和七年四月關東長官山岡萬之助氏の秘書官となりその後英佛獨海外植民地衛生を視察し歸朝、昭和九年四月關東廳衛生課長に就任ついで關東局衛生課長に就任、昭和十二年治外法權撤廢附屬地行政權移讓とともに招聘されて滿洲國民生部に入り

**今日** に至るまでその經歷に見る如く前後十七年間大陸衛生の樞機に參畫して來た斯界の權威者である、國家百年大計完遂の一環たる結核防遏計畫は同氏が關東廳衛生課長就任の當時滿洲結核豫防協會を設置したことに始まり附屬地移讓後は滿洲國が踏襲して現在に及んでゐるが最初五萬圓そこそこの豫算は今では七十萬圓に膨脹し一般民衆に對する啓蒙運動はもとより四千萬國民の健全生活指針の殿堂たる健全生活館を新京に創設して全滿に號令してゐる、この健全生活館こそ同氏が抱藏する健全なる生活により結核を撲滅せんとする獨創的考案に成るものでその機構に於て將た內容に於ても先進諸國に遜色なく滿洲國が誇り得る機關の一として注目をあつめてゐる

**この** ほかに關東局衛生課長時代には保健所を設置し日本內地に率先して煤煙防止規則を實施したことも見逃し得ない功績の一である、次は開拓衛生機關の設置である、滿洲事變を契機として滿蒙への日本人農業開拓民入植問題は日滿兩國重要國策の一基調をなすに至つた、而してこれの恆久的國策に基く開拓民が滿蒙の地に根を下して子孫を繁榮せしめ國家百年の大計を樹てるためには勿論幾多の重要問題があるが、就中開拓民の健康問題は其の根幹をなすものであり、これが保全增進に關する事項は開拓政策の重點とならねばならない、即ち滿蒙の地は所謂大陸的氣候であつて寒暑ともに激甚であるが、特に

**北滿** に於ける開拓地地方は氣候風土その他諸般の環境が特殊的で日本內地とは著しくその趣きを異にしてをり、隨つて比較的溫順なる氣候風土に馴れたる日本人を移住せしむるには是非ともその風土馴化力の研究及衛生學上合理的なる自給自足生活の立案實施がどうしても必要であると昭和七年五月十九日京都帝大戶田正三教授が日本醫事衛生界の先驅として來滿し開拓衛生問題の調查研究とその根本策樹立の重要性を朝野に提唱した、時の山岡關東長官は直ちにこれに贊同し滿鐵を說いて調查費用を捻出、昭和八年六月關東廳警務局衛生課內に移民衛生調查委員會が設置され、その後關東局官制の制定とともに關東局內衛生課に移管された、小坂博士の開拓衛生に關する

**活動** は實にこのときに始まる、從來の地方費豫算以外に昭和十年度より國費豫算をもつて充てることに決定、委員會の組織體系も根本的に確立し專門技術家工學士一名、理學士一名を採用する等こゝに實行機關としての活動に入ることになつた、而して昭和十一年四月には從來の委員定員十名を二十名以內とし更に昭和十二年三月には委員を二十五名以內に增加しこれと同時に斯道專門家は勿論其の他の開拓事業に直接關係ある在滿諸機關關係者をも委員に囑託すると共に開拓地各移民團長及び醫師にも事務を囑託し、此處にその陣容は著しく整備しこれと同時に調查部門も從來の衣、食、住、地方病・傳染病、飲料水の諸問題の外風土適應性問題獸畜衛生問題等を加へて以て移民衛生各般の調查研究と實地指導の遂行を期することゝなつた

**前述** の如く關東局移民衛生調查委員會は開拓衛生の調查研究並に指導に關する日滿を通じて唯一の機關となり委員その他の奉仕的努力により幾多の實績をあげて來たのであるが、昭和十二年十二月一日（康德四年）治外法權撤廢と共に一應解消の段取となり新たに滿洲國民生部保健司に移民衛生股を設置し從來の一切の業務を繼承する事となり小坂博士も迎へられて滿洲國に入り同氏が英佛獨海外植民地衛生視察により得たる知識と蘊蓄はこの時代より本格的にひらめきを見せて來たのである、即ち△開拓衛生大協議會開催△開拓科學研究所設置△現地保健指導官の設置△醫療施設の整備＝（イ）開拓地診療所（ロ）定期的巡回診療（ハ）綜合醫院設置（ニ）公醫設置△開拓醫師供給方策（イ）開拓醫學院設置（哈爾濱、齊々哈爾、龍井）（ロ）佳木斯醫科大學設置（正規養成）△傳染病豫防並に防疫△醫療用物資の配給統制等は着々實現を見つゝあり二十ケ年間百萬戶開拓民計畫は既往十七年間滅私奉公開拓衛生に努力をつづけて來た小坂博士の功により些かの不安を抱かせず豫定通り進捗をたどつてゐる、先年生理學の世界的權威久野博士を失つた滿洲から今また開拓衛生の權威小坂博士を失ふことは滿洲斯界の一大損失と痛惜されてゐるなほ博士は五日頃家族同伴離京大連經由歸國の後大森に居を構へる豫定である

## 佳木斯醫大開校

各方面の注視を浴びつゝ開拓衛生施設の向上、軍事醫術等綜合國策醫學の修得を目標として創立された佳木斯醫科大學の開校式ならびに入學式は六月一日午前十時同校講堂に日滿各部隊代表、中央側より民生部大平技監、防疫科長、滿洲醫大戶田教授、新京醫大伊藤教授等約二百卅餘名列席、華華しく開催された

## 北京ソ聯領事　本月末引揚

【北京一日發國通】支那事變勃發と共に北支在留ソ聯人はその大部分が引揚げ現在は北京に十數人を數へるのみに至つたのでソ聯外務當局では北支における大使館領事館の存在意義なしとの理由の下に昨年天津、張家口の總領事館を閉鎖、現在殘つてゐるのは北京交民巷にある大使館で此處にはニキッチン領事夫妻と支那人ボーイ三名が留守番として殘つてゐたが、これもいよいよ本月末をもつて閉鎖の上ニキッチ領事夫妻は本國に引揚げることとなつた

## 大北電支局接收

【長崎發國通】約七十年間に亘り我國通信事業の重要な役割をつとめ歐亞對外電信を獨占して來たデンマーク大北電信長崎支局は愈よ帝國政府に接收されることとなり、一日午前十時から長崎電信局長室において大北電信局總支配人ボールセン氏と遞信省田村電務局長との間に歷史的正式接收調印を終へ玆に新らしき興亞の耳長崎電信局分室として登場した

# 第七回全新京排球戰終る（本社主催）

## 男女共に凱歌揚り 感激の日滿商事

### 鑛工技術院 中央銀行 B組に制覇

輝く傳統を誇る國都排球ファン待望の豪華繪卷本社主催體聯新京事務局排球部後援「第七回全新京排球大會」は連日降り續いた雨も上つて初夏の陽光燦々と濺き薫風さわやかに巷に流れる絶好の排球日和に惠まれた二日大同大街日滿商事コートに於て燦たる四球座の榮冠目指す國都バレーマン精鋭二十五チーム參加の下に擧行された、定刻午前八時半選手入場、日滿兩國旗掲揚護國の英靈に默禱を捧げた後前年度の覇者男子部A組小學校教員A、同B組、中央師道訓練所及び女子部數島高女より城島本社社長にそれぞれ優勝旗並に優勝盃を返還、直ちに男子部は日滿商事コートに、女子部は翠滴る數島高女校庭の兩コートに分れ黒山を築く觀衆の拍手に迎へられて絢爛たる熱戰力鬪の火蓋を切つた、精魂こめた一球一打に玉の汗ものかは選手の意氣は益す軒昂、掌上に跳ぶ白球は輕快な音と共に靈性の如く碧空に亂舞、新進古豪入り亂れ息詰る白熱戰を繰り展げ、われを忘れて聲援の拍手を送り一得一失にどつとどよめく觀衆の昂奮と共に進展した、かくして榮ある覇權は男子部A組日滿商事、B組鑛工技術院、女子部A組日滿商事、B組中央銀行の各チームが獲得午後五時二十分城島本社社長より優勝旗及び優勝盃並に副賞を授與、萬歲を高らかに三唱盛會裡に意義深き大會の幕を閉ぢた【寫眞は優勝チーム上より男子A組並に鑛工技術院、男子A組並に女子A組日滿商事女子B組中銀】

## 相競ふ球華

女子Aクラス決勝戰日滿商事對女子師高、本社の萬歲を三唱する選手

（右より）絢爛たる入場式大會場全景、閉會式に

## 白熱！戰の記録

### 男子Aクラス

▲第一回戰

滿炭二━━〇櫻木小學校

民生部二━━一經濟部

鐵道工場二━━一總務廳

日滿商事不戰一勝

▲準決勝戰

民生部 23―21 21―11 滿炭

日滿商事 21―15 ―11 鐵道工場

▲決勝戰

日滿商事 21―9 21―14 民生部

民生｛超文昌 佐應正 鯉王玉｝前｛田崎原 原池前｝中｛充秀雀 東宗桂 金陳劉｝後

日滿｛滿田井岡 日岡酒北｝前｛島橋田 石高豐｝中｛井田沼 夏神藤｝後

頭初より民生部元氣なく日滿商事壓倒的に優勢裡に試合を進め凱歌を擧げたが、勝因は民生部の後衛弱く前中衛の活躍に止まつたのに對し、日滿商事は後衛強く前中衛をして充分に技倆を發揮、攻撃に終始せしめたことによるものである

### 男子Bクラス

▲第一回戰

滿鐵電氣區二━━一車邊道

鑛工技術院二━━〇鐵道工場

法政大學二━━〇留學豫備校

中銀二━━〇櫻木小學校

▲第二回戰

電氣區二━━一日滿商事

鑛工技術院二━━一滿業

中銀二━━〇中央師道

▲準決勝

鑛工技術院二━━〇電氣區

中銀二━━〇法政大學

▲決勝戰

鑛工技術院二━━〇中銀

銀｛内 王 竹｝前｛頭羽邊 引赤渡｝中｛赫趙孔｝後

中

鑛｛工張吳美｝前｛原本 大橋 相｝中｛村井 市福 俎｝後

熱球高く飛ぶ　男子B組中銀對中央師道

### 女子Aクラス

▲第一回戰

女子師高二━━〇數島高女

日滿商事不戰一勝

▲優勝戰

日滿商事二━━〇女子師高

女子｛貞谷範 佩淑 張重劉｝前｛村田 揚中淵｝中｛賢賢 希栄淑 顧張畢｝後

滿｛田山中 日林佐田｝前｛井島里 石野小野｝中｛瀬脇田 靑奥西｝後

女子師高はそのメンバーも昨年とほとんど變更なく優勝候補の強チームであつた前衛の重谷、劉の猛タッチを以て攻撃したが日滿商事の守備堅くその猛攻をよくはゞむ、師高の敗因は重谷、劉の二者に賴りすぎたる憾みがあつた、これに對し日滿商事は前衛佐山よく球をさばき加ふるに前衛田中のタッチ、中衛野島のキル、中衛石井のタッチ、同小野里の守備よく師高後衛を混亂に陷れて勝を制す

### 女子Bクラス

▲第一回戰

實踐女二━━一電々

中銀二━━〇數島高女

▲決勝戰

中銀二━━〇實踐女

實｛淺田 花林 增田｝前｛木山藩 野 油秋玄｝中｛藤谷岡 内紅片｝後

銀｛本瀬 揚 中坂廣｝前｛姚美田 濱｝中｛谷 李粱 熊｝後

# 滿倶復讐成る

## 5―2　對滿洲國第二回戰

新京野球リーグ滿倶對滿洲國第二回戰は二日午後一時四分兒玉公園球場に於て審判針原（球）近藤、大辻、山本（壘）四氏で開戰、滿倶先攻、五對二で滿倶の復讐なる、閉戰二時四十三分

倶 000200030―5

國 000010010―2

▽…滿倶はこの日きびきびした試合振りを見せ安打數に於て滿洲國に劣りながらチャンスを逸せず地味な戰法で確實な得點を占めて第二回戰を獲得することが出來た

▽…滿洲國はしばしばチャンスに遭遇しながら、これをものにすることを得ず拙劣な敗退に終つたが每年前半に於て低調を見せるこのチームながら今一層の奮起を見せてほしい

◇…二壘打　小林▲併殺

| （滿倶） | 打 | 安 | 犧 | 盗 | 振 | 四 | 失 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 5 鈴木 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 8 小林 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 3 三上 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 1 大田原 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 9 山中 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2 齋藤 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 4 森谷 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 6 山本 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 7 谷島 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 31 | 5 | 3 | 0 | 0 | 2 | 2 |

| （滿洲） | 打 | 安 | 犧 | 盗 | 振 | 四 | 失 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 6 佐木 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 5 淺原 | 4 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 8 栗原 | 5 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 9 中野 | 4 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 3 森元 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 2 十河 | 4 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 7 前田 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 1 竹内 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 1 岡本 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 4 廣瀬 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 打 二木 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 34 | 7 | 0 | 1 | 5 | 5 | 1 |

## 電業快勝　電々初の敗退

（山本―森谷―三上）

電業對電々第二回戰は引續き午後三時三十二分審判古賀（球）川田、大辻、針原（壘）四氏で開戰、電業先攻、七對一で電々初の敗退、閉戰五時二十五分

電業 300000400―7

電々 000000100―1

▽…電業は立上り際西村を痛打して先づ三點を得て意氣揚り、その後もよく攻め矢野の四安打十割の外十一本のヒットを得て、また守備に於ては捕手に廻つた宍戸は主將の貫祿を見せ福村をよくリードして電々に切込む餘地を與へず快心の勝利を見せた

▽…電々は得意とする打棒をすつかり失つて豫期せざる敗退を招いたが試合運行に稍粗雜さを見せてゐた結果ともいふべく今後の戒心を要としよう

◇二壘打矢野▲併殺（田中―佐藤）（野村―村田）（森下―稲田―宇多村）

| （電業） | 打 | 安 | 犧 | 盗 | 振 | 四 | 失 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 7 矢野 | 4 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5 杉田 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 9 長谷川 | 4 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 |
| 2 宍戸 | 4 | 3 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 8 白川 | 4 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 3 田中 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 4 佐藤 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 1 福村 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 6 井上 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 35 | 11 | 2 | 2 | 3 | 4 | 2 |

| （電々） | 打 | 安 | 犧 | 盗 | 振 | 四 | 失 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 7 稲田 | 3 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 |
| 4 村田 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 2 松尾 | 3 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| 8 宇多村 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 9 西村 | 4 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 1 森下 | 4 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 5 廣田 | 4 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 6 北島 | 2 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 2 裴 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 4 野村 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 7 金村 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 計 | 31 | 5 | 1 | 2 | 6 | 3 | 2 |

# 登場に行惱む國策三輪乘用車

## 當局は不許可方針

國都のガソリン統制から住宅難と並んで交通地獄が叫ばれてゐる折柄市民唯一の足馬車人力車の增加に努力してゐる首都乘用馬車人力車營業組合では曩に奉天にデビューして好評を博してゐる三輪乘用車を登場せしめるべく種々奔走してゐる

この三輪乘用車は馬車、人力車に比べてスピードもあり乘用賃銀も極めて安價で交通難を救ふとつて置きの妙案とされ、その構造にも流線型の近代味を加へ、前輪には大型後輪には小型の鞏固なゴムタイヤを用ひて動搖を防ぎ如何なる坂道でも齒車の改良增加により容易に登降出來るもので、ガソリン無用の市民に速くて便利な眞に國策車だが警察當局では新京が坂道の多いことゝ資材不足から結局多量の製造不能を見越してか許可しない方針の如く組合側が去月末所轄署へ改良車使用の許可申請をも受附けず折角の足なき悩み解消の名案も水泡に期せんとしてゐる、組合では最初十臺の使用を許可申請し、實績をみて逐次增加したいと云つてをり製造費も一臺四百五、六十圓位であると云つてゐる

# 日曜は晴れたが雨はまだ續きます

梅雨を想はせるやうな小雨が每日降りつゞき氣溫もグッと降つて四月に逆戻りしたかのやう、豫定した日曜の行樂にも危ぶまれてゐたが、六月二日を迎へて第一回目の日曜の國都の空は早朝からカラリと晴れ各所に朗らかな運動日風景を點描ここ數日來自宅に蟄居を餘儀なくされてゐた市民たちも一齊に戶外へ戶外へと高らかな健康譜を奏でた、氣溫も一日の最高十八度を突破して十九度三分となり急激な加熱のため午後二時頃には熱雷が物凄い響きをたてて女、子供の肝を奪かしたのも束の間、やがてまたもとの明朗快晴に恢復していよいよ本格的な夏を身近く感ぜしめたがこの後はどうなるかと中央觀象臺に聞いてみると

低氣壓は外蒙古の東部と黄河の下流にあつて漸次北東に進んでをり、ために熱河省あたりでは雨が降つてゐるところもありますが、三日あたりはこの低氣壓が滿洲一帶を蔽ふため天氣も次第に惡くなつてことによると小雨をみるかも知れませんとまだ雨が續くといふあまり嬉しくない話であつた

# ホームラン外交員 謝禮金を獻金

## 洗濯物美談更に華を添ふ

既報市內東五條通り洗濯店ホームラン外交員山田義雄こと李奎昌君（二六）の金千圓也屆出後日譚がまたも麗はしい華を咲かせた、紛失主である市內東朝陽路金森氏が差出した謝禮金百圓を山田君は「當然のことをしたまでです」と云つてどうしても受取らず金森氏との間に嬉しい押し問答が繰り返されたが、遂に萬策盡きて本社を通じて國防獻金にすることゝなり二日午後山田君はホームラン主人水守政平氏と共に來社該金額を寄託した、水守氏は語る

これが、どうしても受取らないと言ひますし、金森さんはどうしても受取つてくれと言ふし中に入つた私がほとほと困りました、しかしこんな嬉しいことはありません洗濯屋などはとかくこんなことでは信用がないのが普通のことですから、洗濯屋の名譽恢復のためにも役だつた譯です、山田は正直で溫和しくて稀に見るいゝ男ですよ【寫眞は左山田君、右水守氏】

# 元氣一杯 姜新總監着任

國都の大目付首都警察總監姜全我氏は二日午後五時二十分新京驛着あじあで田村副總監はじめ各科、署長ら多數に出迎へられて着任した、偵探長から叩き上げて來たと云ふ姜新總監はどつしりした體軀の持主で、微笑を面に浮べつゝ田村副總監らと初對面の挨拶を交し、新京神社、忠靈塔へ參拜したのち宿舍新華旅社へ旅裝を解いたが、賴もしき我等が總監に驛頭で抱負を叩けば

萬事副總監と協力して前總監の方針を踏襲して行きたい、殊に舊來の陋習に捉はれてゐる滿系市民にもつと積極的に滿洲國の現狀その他を認識させたいと思つてゐる、隣接地の匪賊がぴつくりする位つて、それあ私の耳に入れば容赦なくカラメ捕るよ

と自信たつぷりで語つた

## 七分三分

滿洲へは今年の二月に來たばかり、二十年前に一度視察に來ただけでなんにもわかりませんよと謙遜、就任以來いろいろの難問題にぶつつかりながら、それを巧みにさばいて來たことなどオクビにも出さないで

×

自動車の窓から朝々に見る多から春なしで一足飛びに夏に急に裝ひをかへる新綠の色彩、その變化のすみやかなのには驚きましたね

×

馬車や洋車の姿に異國情緒が多分に漂つてますが……と、生活必需品配給會社の島田理事長はあの一寸珍らしい白髮緒顏、何となく大きな……そんな纖細な神經のもちぬしのやうではないやうに見えるが……



けふの天氣　南寄りの風後り一時小雨

きのふの氣溫　高　二一度　低　一一度二

# 世紀の英雄 (65)

番伸二 作
夏目醇 畫

戰場だより(二)

踊子といふものをまつたく商品化してゐる事に於て前田專務の場合、たしかに天晴れな近代資本家といへるであらう。

　これに對抗するに大和智津子も、資本家を手玉にとる事により秀でた近代女性といへるのかも知れぬが、岩田達夫は、彼女をさうは思ひたくなかつた。

　上べは近代的でも良い、然し古風で、つつましやかな精神をもてる大和智津子と思ひたいのである、だがそれにしても數々の才能をもつた彼女！

　前田と智津子の話をひそかに聞いた岩田達夫が、控室へ戻つて來ようとするとそこでばつたりと牧に會つた。

『もう踊子達は皆歸つてしまつたかい？』

『いゝや、まだ風呂に入つてゐる踊子もあるらしいよ。でも大和さんは部屋に殘つてゐるぜ。專務と話してゐる』

　最近大和智津子の名を口にすると明かに嫌な顔をする達夫が今夜自分から言ひ出したので牧には不思議でならなかつた。いつか、

『大和智津子を藝術の解る踊子だなんて思つてゐたが大間違ひだ。あれは飛んでもない俗物だよ』とあれ程智津子贔屓の達夫が突然言ひ出して驚かれた事があるが、以來、智津子の事を言ふと厭な顔をするのであつた。

　これは何かあつたなと思つてゐると果して達夫は人のよささうな表情を崩して

『僕はあの女を誤解して居たよ。僕は智津子つて女は普通の女のやうに着物を欲しがつて、いゝ家に住んで要するにブルジョアの生活をしたいのだらうと思つてゐたんだが……』

『へえ、君はさう思つてゐたのかい。僕は君が一度吐き出すやうに彼女を俗物呼ばりした時こつちのきゝ違ひだと思つて居たんだ。だつて君はそれ以前始終大和智津子こそは美術も音樂も舞踊も解るすぐれた女だと言つてゐたからねえ』

　牧はわざとからかふやうに言ふと達夫は熱心な顔で

『さうなのだ。矢張りさうなのだ。さつき彼女は部屋でたつた一人でそつとナタリゴンチヤロフの繪を眺めてゐるぢやないか。夫れは神々しい位心の奥からの熱情、藝術に對する熱情に震へてゐる彼女の姿なのだ。僕は彼女の所へ行つたのだが呼びかけるのが氣の毒でならなかつた。もつと〳〵ゴンチヤロフの畫を見詰めさしておきたかつた。屹度あの姿をゴンチヤロフ自身にみせたら、たゞちに描き出すだらうと思へる程美しかつた』

　大和智津子が畫をみてゐるのを興奮して覗いてゐた時のやうに達夫は聲を震はさんばかりにして熱心に話し出した。これには、牧とてもよく同意出來る。

『……あの本當に藝術に夢中になつてゐる姿をみたら彼奴などはたまげてやれ四千圓の指環をどうのなどと言ひ出せやしない。大體彼奴などは大和さんを追ひ廻す柄ぢやない。もつと下種な女を追ひかけ廻してゐりやいゝんだ……』

『彼奴つて誰の事だい？』

　牧が訊くと達夫ははつ、として暫らく興奮して喋りすぎてしまつたのを後悔してゐるらしかつたが、

『專務の事さ』

　唾でもひつかけたいやうにとげ〳〵しく言ひはなつた。

　達夫はいつか專務が智津子を口説くのにソロバンの唄をもつてしてゐたのを勿論誰にも話さなかつたので牧には今迄急に智津子を酷評し出した達夫が解らなかつたが今やうやく解り出した。

『專務と言へばね。戰地に居る宮城京平君が專務に馘を言ひ渡されてね』

## ラヂオ けふの番組

### 「朝」

六、〇〇(新京)建國體操
六、一八(大連)入港船のお知らせ
六、二〇(東京)ニユース
六、三〇(大連)初等滿洲語講座 李勉
六、五九(東京)時報
七、〇一(奉天)朝の修養「宗教生活の嗜み」(二)岩本月州
七、二〇(新京)(レコード)一、管絃樂(交響詩)フインランデイア(シベリユース作曲)二、吹奏樂(イ)輕歌劇輕騎兵序曲(ズツペ作曲)(ロ)エスパニヤカーニ(マルキーナ作曲)(ハ)義勇兵(ヒメラトス作曲)フイラデルフイア管絃樂團(指揮)ストコフスキー ドイツコロムビア吹奏樂團・他
八、〇〇(新京)建國體操
八、二〇(新京)氣象通報
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東・奉)經濟市況
九、五〇(哈爾濱)幼兒の時間 音樂玉手箱(レコード)
一〇、〇五(大連)家庭メモ
一〇、一〇(大連)料理獻立
一〇、二〇(奉天)家庭の時間「開拓村の生活」醫學博士三浦運一
一〇、四〇(新京)食料品値段
一一、三五(奉天)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報

### 「晝」

〇、〇一(奉天)經濟市況
〇、〇五(名古屋)和洋合奏 中京和洋合奏團
〇、三〇(東・新)ニユース
一、〇五(東京)經濟市況
一、三〇(新京)政策の時間「皇帝陛下の御訪日に付て」治安部警務司長谷口明三
一、五〇(奉天)經濟市況
二、五五(新京)氣象通報
三、〇〇(東京)婦人の時間「子供と動物愛護」古賀忠道
三、二〇(東京)經濟市況
三、三〇(新京)教師の時間 一、國民歌 二、講演「兒童最終學年の取扱ひ方」新京室町尋常高等小學校長荒井信行 三、教育だより
四、〇〇(東・新)ニユース
四、三〇(奉天)經濟市況
引續き六、〇〇(新京)野球試合實況＝兒玉公園野球場より中繼＝新京春季野球リーグ戰 電業對電電決勝戰(擔當アナウンサー)小澤順三

### 「夜」

六、〇〇(東京)子供の時間 少年講談「藤田中佐」山野一郎
六、二〇(東京)コドモの新聞
六、二五(奉天)趣味講演「滿洲の看板」堀越喜博
六、五〇(新京)國民メモ
六、五五(新京)カレントトピツクス
七、〇〇(東・新)ニユース(新京)告知事項、今晩の番組
七、三〇(新京)歌唱指導「滿洲體育の歌」加能洋二(作詞)古關裕而(作曲)指導東山榮一(合唱)新京放送合唱團男聲部(ピアノ伴奏)石川和子
七、四〇(新京)講演
八、〇〇(東京)連續ラヂオ小說「ロツパ歐洲へ行く」第二夜 海野十三(原案)菊田一夫(脚色)古川綠波 渡邊篤 サトウロクロー 他多勢(演出)菊田一夫
八、四〇(東京)詩吟
九、〇〇(熊本)府縣めぐり「熊本縣の卷」一、熊本三自慢(錄音)二、肥後のところどころ 三、天草だより 毛利菊枝、安達謙藏
九、三九(東京)時報、ニユース、ニユース解說(新京)ニユース、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇(新京)今日のニユース
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露)





六月三日 月曜 舊四月廿八日 丁丑 先勝 成 危宿

東京・本郷・神誠館

● 一白の人 行動の鈍り勝なる日 世話事及び移轉新築凶 巽と甲と北が吉
● 二黑の人 平運に安堵して心に緩みなく快く働くべし 乾と丁と東が吉
● 三碧の人 人に當ること和かなれば遂に勝利を得べし 西と甲の乾が吉
● 四綠の人 目に見えぬやうにして少しづゝ運氣直る日 壬と西と甲が吉
● 五黃の人 飮食を愼しみ身を細かに動かせば吉日となる 乾と東と巽が吉
● 六白の人 周圍の事情を考へ橫道に逸れず勵むが吉し 巽と壬と丁が吉
● 七赤の人 從來行き惱める事も圓滿に運び捗どる吉日 東と西と壬が吉
● 八白の人 無事なれども思ふ程には進展し行かざる日 乾と巽と甲が吉
● 九紫の人 悲運改まり刻々と吉に向ふとき事初めに吉 南と北と甲が吉

## 列車發着表

○大連方面行
△大連行 前二時三十分
△奉天行 六時四十五分
△釜山行 八時
△奉天行 八時卅五分
△大連行 九時三十分
△營口行 十時三十分
△四平街行 十二時三十分
△奉天行 後一時五分
△大連行 一時四十分
△大連行 二時三十分
△大連行 三時廿五分
△四平街行 四時五十分
△釜山行 六時五十分
△四平街行 七時四十分
△大連行 九時四十分
△大連行 十一時十三分
△奉天行 十一時三十分

○哈爾濱方面行
△哈爾濱行 前三時四十二分
△德惠行 五時十五分
△哈爾濱行 六時三十分
△哈爾濱行 八時十分
△哈爾濱行 九時
△哈爾濱行 後十二時五十六分
△哈爾濱行 三時十五分
△哈爾濱行 五時三十分
△德惠行 七時十分
△哈爾濱行 十時卅五分
△牡丹江行 十一時四十三分

○圖們方面行
△吉林行 前七時五分
△羅津行 八時卅五分
△圖們行 九時四十三分
△吉林行 後一時
△牡丹江行 三時二十分
△吉林行 七時廿五分
△清津行 十時五分

○白城子方面行
△白城子行 前八時廿五分
△前郭旗行 後五時三十分

○大連方面より
△大連發 前三時卅二分
△大連發 六時十八分
△奉天發 七時四十三分
△大連發 八時
△四平街發 八時四十六分
△四平街發 九時四十分
△釜山發 十時卅二分
△奉天發 後十二時三十分
△大連發 三時
△大連發 四時二十分
△大連發 五時二十分
△營口發 六時十八分
△大連發 八時二十分
△奉天發 九時廿五分
△釜山發 十一時四十三分
△奉天發 十一時三十分

○哈爾濱方面より
△德惠發 前零時三十分
△哈爾濱發 二時二十分
△牡丹江發 六時四十分
△哈爾濱發 七時五十分
△德惠發 十一時三十分
△哈爾濱發 後十二時五十分
△哈爾濱發 一時三十分
△哈爾濱發 三時十分
△哈爾濱發 六時四十分
△哈爾濱發 九時三十分
△哈爾濱發 十一時三十分

○圖們方面より
△清津發 前七時三十二分
△吉林發 十一時廿四分
△牡丹江發 後二時十分
△吉林發 五時廿一分
△圖們發 八時四十分
△羅津發 九時三十分
△吉林發 十一時十五分

○白城子方面より
△前郭旗發 前十二時一分
△白城子發 後六時卅二分
△白城子發 九時五分

## 近海郵船

大連、長崎、鹿兒島航路
鹿兒島行午後五時發淡路丸

| 大連 | 長崎 | 鹿兒島 |
|---|---|---|
| 六月一日 | 四日 | 五日 |
| 同十三日 | 十六日 | 十七日 |
| 同廿五日 | 廿八日 | 廿九日 |
| 七月七日 | 十日 | 十一日 |
| 同十九日 | 廿二日 | 廿三日 |
| 同卅一日 | 八月三日 | 四日 |
| 八月十二日 | 十五日 | 十六日 |
| 同廿四日 | 廿七日 | 廿八日 |

鹿兒島發午後三時淡路丸

| 鹿兒島 | 長崎 | 大連 |
|---|---|---|
| 六月七日 | 八日 | 十一日 |
| 同十九日 | 廿日 | 廿三日 |
| 七月一日 | 二日 | 五日 |
| 同十三日 | 十四日 | 十七日 |
| 同廿五日 | 廿六日 | 廿九日 |
| 八月六日 | 七日 | 十日 |
| 同十八日 | 十九日 | 廿二日 |